

令和6年度 高校自己評価結果【全日制】

(5段階評価：Max5)

| 大項目 | 小項目 | 内容 | 平均点 | 前年 | 前年比 | |
|-------------------------|------------------|--|---|------|------|------|
| 1 共通 | A | 教育への情熱を持ち私学人としての基本的な職責や義務を自覚して職務に取り組んでいる。【責任感・服務規律】 | 3.96 | 3.75 | 0.22 | |
| | B | 組織の一員として自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、職員や管理職との意思疎通を図り、連携・協力している。【協調性】 | 4.00 | 3.69 | 0.31 | |
| | C | 担当する職務の目的を認識し、常に改善に関する課題意識を持って、積極的に取り組んでいる。【積極性・向上性】 | 3.94 | 3.67 | 0.27 | |
| | D | 自己の能力向上のため、自己の啓発や研修に努めている。【向上性・忍耐力、継続性】 | 3.78 | 3.64 | 0.15 | |
| | E | 困難な課題や状況に直面しても、冷静かつ柔軟に粘り強く対応している。【責任感・忍耐力、継続性】 | 3.80 | 3.75 | 0.06 | |
| | 1 共通平均の平均 | | | 3.90 | 3.70 | 0.20 |
| (教科指導・総合的な探究の時間) | 2 | F | 教科・科目等の目標に従って指導計画を作成し、適切な教材研究のもと、計画的な指導を行っている。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力、企画力・計画力】 | 3.61 | 3.53 | 0.08 |
| | G | 生徒の発達段階や興味・関心、学習内容に理解度をよく把握している。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力】 | 3.75 | 3.58 | 0.16 | |
| | H | 教科・科目に関する専門的知識・技能を活用し、生徒一人一人に分かる授業を行っている。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力】 | 3.75 | 3.49 | 0.25 | |
| | I | 生徒の学習状況を的確に評価し、保護者に対して適切に説明している。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力、折衝力・調整力】 | 3.63 | 3.44 | 0.19 | |
| | J | 【2の実績】自己目標を達成した。(自己目標の取組結果/質・量) | 3.59 | 3.53 | 0.06 | |
| | 2 学習指導の平均 | | | 3.66 | 3.51 | 0.15 |
| (特別活動/H.R活動・生徒会活動・学校行事) | 3 | K | 学級の教育目標、経営方針に即し、生徒の実態を踏まえた学級経営を行っている。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力、企画計画力】 | 3.71 | 3.64 | 0.07 |
| | L | 家庭と連携し、的確に状況を把握し、生徒理解を行っている。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力】 | 3.67 | 3.65 | 0.01 | |
| | M | 生徒指導等に関する専門的知識・技能を活用し、生徒理解に基づいた計画的な指導を行っている。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力、企画計画力】 | 3.71 | 3.65 | 0.05 | |
| | N | 生徒の状況や指導方針について、保護者に対して、適切に説明している。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力、折衝力・調整力】 | 3.51 | 3.47 | 0.04 | |
| | O | 生徒一人一人の能力・適性等良く理解して、キャリア教育を推進するとともに、適切な進路指導を行っている。【知識・情報収集、活用力・分析力、理解力・判断力】 | 3.63 | 3.62 | 0.01 | |
| | P | 【3の実績】自己目標を達成した。(自己目標の取組結果/質・量) | 3.65 | 3.51 | 0.14 | |
| 3 学級経営・生徒指導の平均 | | | 3.64 | 3.59 | 0.05 | |
| (校務分掌・学年経営・家庭との連携) | 4 | Q | 分掌した校務の意義や役割を理解し、事務処理等に関する基礎的な知識を有している。【知識・技術、情報収集・活用力、分析力・理解力、判断力】 | 3.69 | 3.13 | 0.56 |
| | R | 分掌した校務について、他の職員と連携を図りながら、計画的に遂行している。【企画・計画力、折衝力、調整力】 | 3.78 | 3.38 | 0.40 | |
| | S | 学校運営上の課題や自らの役割を理解し、学校教育目標や生徒の実態に応じた企画・立案を進めている。【知識・技術、情報収集・活用力、分析力・理解力、判断力、企画・計画力、折衝力、調整力】 | 3.69 | 3.09 | 0.60 | |
| | T | 家庭との連絡協力等適切に行っている。【知識・技術、情報収集・活用力、分析力・理解力、判断力、折衝力、調整力】 | 3.67 | 3.02 | 0.65 | |
| | U | 【4の実績】U 自己目標を達成した。(自己目標の取組結果/質・量) | 3.76 | 3.29 | 0.47 | |
| | 4 学校経営の平均 | | | 3.72 | 3.18 | 0.54 |

結果についての分析と改善策

すべての項目においてポイントが前年比で向上している事が確認できる。【学校経営】に関して、他項目と比べ伸び率が高かった。この事は、各教員が研修や校長の意を汲み、教師としての職務について高い意識改革を持って臨んでいるからである。各項目の中で伸び率が低かったのは【学習指導】である。この事は授業の質の向上を基本とし、生徒の学力向上に関しての意識を高めるための働きかけを積極的に行う雰囲気を学校全体で作っていく事が必然である。また、青森大学等との連携などを通してICTを活用した探究的・文化的・実践的な学びを強化する必要もある。【学級経営・生徒指導】について、学校の発展には教職員の熱心な指導と保護者・地域の人々との信頼関係を構築していくことが必要になる。そのために、日頃から生徒の実態把握をしっかり行い、状況によっては適切な説明をしっかりと行う必要がある。また、生徒指導に関する専門知識・技能を身に付けるために積極的に研修会に参加することも大切である。私達教員の職務は、自らの問題意識と課題に向かう創意と工夫の活動を全うしなければならない。